（様式Ｂ）

会社の業務実績一覧

|  |
| --- |
| 平成21年４月１日から本公告の日までに完了した、**大学施設の建築物**で、１棟の延べ面積が3,000㎡以上の新築、増築、改築工事に係る基本設計から実施設計までの間に実施されたマネジメント業務の実績を記載してください。 |
| 業　務　名 | 発　注　者 | TECRIS登録番号 | 受注形態 | 施設概要 | 業務 |
| 受　託　者 | 用途 | 面積 | 完了年月 |
| 業　務　実　績 |  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 |
|  |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 |
|  |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 |
|  |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 |
|  |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 |
|  |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 |
|  |
| 備　考１．受注形態の欄には、「単独」または「ＪＶ」の別を記入してください。２．様式３に記載した実績も記載してください。３．**大学施設の建築物**とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条及び第103条に定める大学に設置される大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第36条第1項に明記されたいずれかの施設を含む建築物とし、発注者の区別（国、地方公共団体、民間事業者）は問いません。 |

※事実を証する資料として、以下の資料を添付すること。

　　　①当該業務の実績及び業務が完了した旨を証する資料

　　　②実績に係る設計図書等、規模・用途が確認できる資料

　　　③共同企業体での実績である場合は、その協定書の写し

（様式Ｃ）

配置予定技術者の業務実績一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分担氏名 | 資格（登録番号）(取得年月日) | 主要な業務実績　及び　資格取得後の年数 |
| 施設名称 | 規模 | 業務完了年月 | 立場 |
| 管理技術者氏名 | 一級建築士（　　　　　　　）（　　年　月　日）認定コンストラクションマネージャー（CCMJ）（　　　　　　　）（　　年　月　日） |  | ㎡ | 年月 | ・管理・主任・担当 |
| TECRIS登録番号 |  |
|  | ㎡ | 年月 | ・管理・主任・担当 |
| TECRIS登録番号 |  |
| 資格取得日から公告日までの年数CCMJ：（　　　　　）年１級建築士：（　　　　　）年 |
| 建築（総合）主任担当技術者氏名 | 一級建築士（　　　　　　　）（　　年　月　日）認定コンストラクションマネージャー（CCMJ）（　　　　　　　）（　　年　月　日） |  | ㎡ | 年月 | ・管理・主任・担当 |
| TECRIS登録番号 |  |
|  | ㎡ | 年月 | ・管理・主任・担当 |
| TECRIS登録番号 |  |
| 資格取得日から公告日までの年数CCMJ：（　　　　　）年１級建築士：（　　　　　）年 |
| 備考１．「立場」欄は管理技術者、建築(総合)主任担当技術者、建築(総合)担当技術者を○印で選択してください。２．様式４に記載した実績も記載してください。なお、上記技術者以外の方の実績については記載しないでください。 |

※事実を証する資料として、以下の資料を添付すること。

　　　①資格を証する資料

②当該業務の実績及び業務が完了した旨を証する資料

③実績に係る設計図書等、規模・用途が確認できる資料

④「管理技術者」及び「建築(総合)主任担当技術者」が当該業務に携わった立場を示す資料

　　　⑤共同企業体での実績である場合は、その協定書の写し

（様式Ｄ）

業務実施体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主任担当技術者の担当分野 | 配置技術者名 | 保有する資格 |
| 建築（構造） |  |  |
| 電気設備 |  |  |
| 機械設備 |  |  |
| 建設コスト管理 |  |  |
| 工事施工計画 |  |  |

※事実を証する資料として、以下の資料を添付すること。

　　①資格を証する資料

（レイアウト自由）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（様式E）（Ａ３版）

業務の実施方針等

（この欄は、消去して記載すること。また、タイトル、様式番号は必要に応じて移動させること。）

業務の遂行や技術提案の内容を実現するための実施方針等について、以下の項目について記載してください。

（１）業務の実施方針等について

業務の実施に当たっての方針・取組体制、会社のバックアップ体制、その他業務を実施するに当たって配慮することなど

（２）設計の品質及び進捗管理について

設計者が実施する設計業務に対する品質確保、コスト管理のための、意匠、構造、設備設計及び積算等、各段階における

チェック（精査）手法と体制、確実な業務履行のための進捗管理手法など

※A３サイズ１枚以内で記載すること。

※使用する文字の大きさは、A３サイズにおいて、12.0ポイント以上とします。

※技術提案書の提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはいけません。

（レイアウト自由）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（様式Ｆ）（Ａ３版）

技術提案書

　○特定テーマに対する技術提案についてＡ３用紙２枚以内で作成

　○以下のテーマに対し、考え方や具体的な取組方法を簡潔に記載

【特定テーマ１】

事業を円滑に進めるためのマネジメント手法について

【特定テーマ２】

本整備事業に有効と考えられる方策について

（共通事項）

※使用する文字の大きさは、A3サイズにおいて12.0ポイント以上とする。

※各課題に対する提案が明確に分かるように、表現を工夫しながら記載すること。

※提案の内容についての業務実績を使用する場合は、その建築物等の固有名称が分かるような表現はしないこと。

※技術提案書の提出者（協力会社を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはいけない。

（様式Ｇ）

参考見積書

令和※※年※※月※※日

佐賀県政策部長　平尾　健　様

業務名：佐賀県立大学（仮称）整備設計に係るコンストラクション・マネジメント

業務委託

　　　　　　　　　　　　　　（代表事務所）住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会社名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

　　　　　　　　　　　　　　（作成担当者）会社名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　部署・氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ｅメールアドレス

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 見積金額 |  | 億 | 千万 | 百万 | 十万 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
| ￥ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（税　込）

（内訳）別途添付

　　　　※内訳の様式は問わないが、歩掛を含み、より詳細に記載するものとする。